

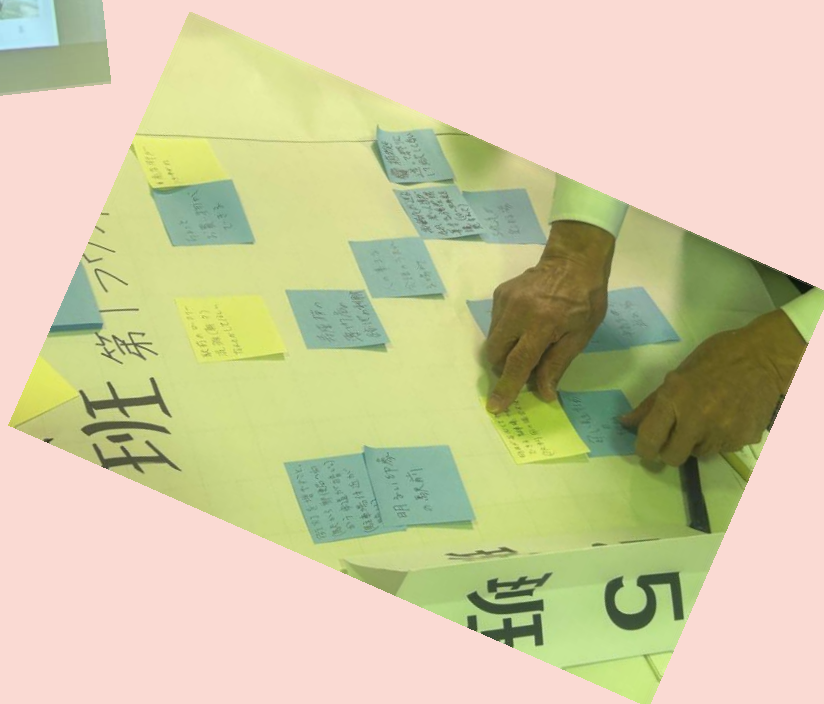
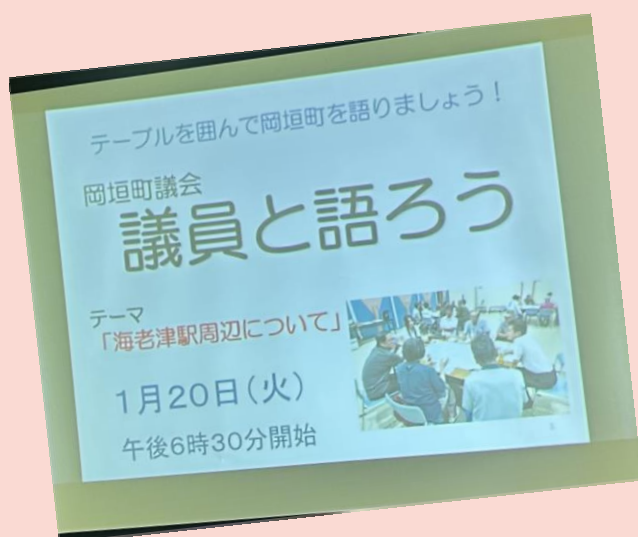
令和7年度岡垣町議会住民懇談会

「議員と語ろう」報告書

開催日：令和8年1月20日（木）

時 間：午後6時30分から午後8時30分

場 所：岡垣町東部公民館大会議室



岡垣町議会

議長あいさつ

●開会にあたって～議長あいさつ～●

本年度の住民懇談会のテーマは『駅前周辺について』です。

いわゆる中心市街地活性化法は、平成 10 年に制定されました。その後、同法は平成 18 年に大幅改定され、国の基本計画認定制度が導入され、認定された自治体は国が支援する枠組みが確立されました。

中心市街地の衰退は、全国の多くの都市が抱える共通の課題です。

人口減少、郊外化やオンライン化の進展による消費行動の変化など、これまでの延長線上の施策だけでは乗り越えられない現実があります。

行政執行部は、今現在、皆さんご存知の通り北街区・南街区の用地買収を行い、民間企業が参入するかの調査を行なっています。

交通結節点である駅前周辺は、どんな形が望ましいのか、我々議会と議論させていただく時間にしたいと思っています。

さらに、我々議会は、皆さまからいただいた貴重な意見を集約し、問題や課題を抽出し、課題解決の方策を議員間で討議したうえで、行政執行部に対し政策提言をしたいと思っています。



本日はご参加いただき、誠にありがとうございます。

令和 8 年 1 月 2 0 日

岡垣町議会議長 三角 善彦

開催概要

岡垣町議会では、町政に対する意見などを聞かせていただくために、平成20年度から議会住民懇談会を実施しています。平成30年度からは、テーブルを囲んだ意見交換「議員と語ろう」を開催しています。5回目となる今回の意見交換は、27人に参加いただきました。

総務産業常任委員会の広渡輝男委員長から、町が進めている「海老津駅周辺整備事業」について説明を行いました。



リラックスした雰囲気を出すために、文教厚生常任委員会の横山委員長とのじゃんけん大会を1回行いました。

今年度は、海老津駅南側も含めて「海老津駅周辺について」をテーマに設けました。第1ラウンドでは「期待したいこと」、第2ラウンドでは「実現に向けて」について意見をたくさん聞かせていただきました。

意見交換では、KJ法を活用したワークショップを取り入れ、参加者と議員が各テーブルに分かれてお茶を飲みながら和やかに話し合いました。

KJ法を活用したワークショップ【意見交換】

KJ法とは・・・

KJ法とは、アイデアや情報を可視化し、分析する手法です。

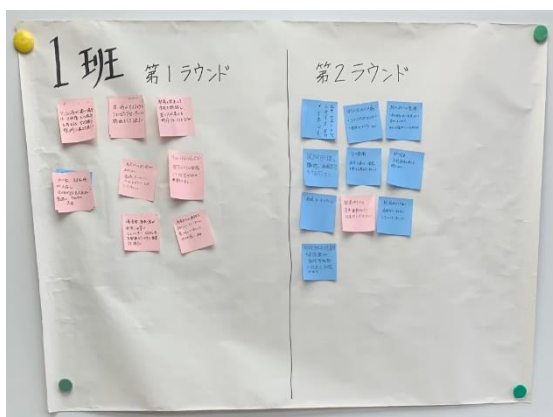
この方法は、個々の意見や考えを紙や付箋に書き出し、それらをグルーピングすることで、複雑なテーマや問題を体系的に整理します。

特にブレインストーミングセッションで有効で、多様な意見を効率的に収集し、分析するのに役立ちます。

KJ法の名前は、この手法を開発した文化人類学者、川喜田二郎のイニシャルから来ています。彼が1967年に出版した「発想法」でこの手法を紹介したことで、幅広く普及しました。

組織やチームの中で、創造的なアイデアを生み出し、問題解決の手助けをするために、有効な場合があります。

この手法で、さまざまな価値観や違った環境を持つ人たちが集まる中でも意見交換がしやすいこと、思いのまま自由に発言できること、また多くのアイデアが創出されることを期待し、今回もKJ法を活用したワークショップを開催することにしました。



実際に使用した模造紙
似た意見をグループ分けすることで、わかりやすくなります。

意見交換の様子

グループに分かれて、自由に意見を出し合いました。



総合司会は平山委員長



グループに分かれてスタートです♪



各テーブルには、議員が
ホストとして入ります



第1ラウンドは期待し
たいことを出します



お茶等をいただきながら
和やかに会話が進みます



第2ラウンドで解決策
を出し合います



活発な意見がたくさん
出て盛り上がります



最後は、各テーブルで
出た意見をまとめて発
表しました



川地副議長、お礼のご
あいさつ

皆さんから出された意見

テーマ「海老津駅周辺について」

第1ラウンド：期待したいこと

【1班】

- ・高いマンション建設は日照権・ビル風等、不安
- ・人・車の騒音の不安
- ・できるだけ駅側に建ててほしい
- ・駅前活性化のためにショッピングセンターの誘致を
- ・駅南開発して学校誘致—若い人が集まる街づくりを
- ・駅下の川の整備（防災のため）
- ・駅裏の利用があまりない、直接ホームに入れる工夫を
- ・町がどうしたいのか住民に周知を
- ・タクシー待機を減らし一般車両に回す
- ・駅周りの木を切って広く使いやすく
- ・空き家、駐車場が点在し、合理的・計画的な整備が必要
- ・駅が高いのでエスカレーター・エレベーター・階段が必要
- ・障がい者、高齢者が利用しやすいエレベーター・エスカレーターが必要
- ・旧寿屋の解体整地してほしい、気味が悪い、不安

【2班】

- ・せせらぎ川の歩道を今の倍にして、町民の憩いの場として欲しい
- ・シャトルバスの運行（役場ほか、いろんな拠点を結ぶ）
- ・要望・困りごとを受け付ける一本化した対応（JR・町ほか）
- ・快速電車を増やしてほしい
- ・駅につながるような、立体駐車場を
- ・電車に乗るために駅に向かう時、長い階段を上り下りするのは、足の悪い方にはとても苦痛です。
エスカレーターが欲しいです
- ・幼児・小学生が気軽に遊べる施設
- ・子ども広場が欲しい
- ・駅近くに24時間スーパーが欲しい
- ・通勤帰りの買い物、近隣老人の買い物に
- ・商業だけでなく、飲食店の出店を、スイーツ・珈琲など若い感覚の店

【3班】

- ・道の駅、居酒屋が増えて欲しい
- ・集合住宅が増えて欲しい
- ・映画館を建設して欲しい
- ・商業施設&マンション&駐車場
- ・ビジネスホテルを建設したい、欲しい

- ・無料駐車場は残す
- ・駅を中心としたターミナルをつくる
- ・商業施設（市場、雑貨店、映画、娯楽）
- ・屋内で遊ぶ施設が欲しい（子ども・大人）
- ・子どもの公園、キャッチボール（ボール投げができる広さや高いフェンス利用）
- ・長距離バスの発着地をつくる（例：北九州空港行、天神行）
- ・もっと町のPRをして欲しい

【4班】

- ・駅にファミマで買い物をする人がいると思う。もっと中身を豊富に、やっぱ一岡垣のように（地産地消）
- ・岡垣町の役割、福岡市と北九州市のベッドタウンと共に観光地であるのでまず、駅まで車で行くので大きな駐車場を
- ・北側と道路をどうつなぐのか
- ・商工会の駐車場にマンションが建設されるのは反対です。そうでないでも駐車場が少ない
- ・海老津駅前周辺を赤間駅周辺のように飲食店街にして活気付けて欲しい
- ・南側。屋根付きのエスカレーターを設置、補修費用等発生しますが
- ・保育所

【5班】

- ・賑わいのある駅前
- ・商店街がにぎやか
- ・明るい印象の駅前
- ・街灯を増やすこと（駅から郵便局へ向かう歩道が暗いのと、駐車場付近が暗い）
- ・ちょっとお買い物ができる
- ・旧寿屋横の専門店街跡地の利用方法
- ・人の集まる会話の生まれる場所
- ・箱モノではなく、世代を超えて使える広場
- ・高齢者の集まれる場所
- ・中高生のたまり場
- ・子どもたちの楽しめる場所
- ・駅前のロータリーの混雑（朝夕）が危ないので、なんとかしてほしい
- ・空き家（店舗）の有効活用
- ・人が集まることによって使い方が見えてくる
- ・箱モノを作って終わりにしてほしくない
- ・安い駐車場の維持
- ・JR 利用時に町民が安心して利用できる駐車場の整備
- ・開発をしない勇氣、その代わりに町民に安く使わせてほしい（フリマなど）

第2ラウンド：実現に向けて

【1班】

- ・街の活性化のためショッピングセンター・学校誘致
- ・駅周りの整備、店があるか？利便性が大切、店は町中に充実
- ・駅前の利便性を高めてほしい
- ・民間団体に構想・発展形態を諮問する
- ・川の整備、住民の安心・安全を第一に考えてほしい
- ・駅の発展、民間団体の意見を聞いてみたい
- ・駅周辺の計画、合理的に計画して行ってほしい
- ・駅南側から直接乗車できるよう改札口を作ってほしい
- ・雨堤は水びたし
- ・立体駐車場反対、建設費・維持管理費に財政上問題がある

【2班】

- ・町開発に取り入れて欲しい
- ・諸機関（JR・町・県・警察他）に要望、悩み事を伝える窓口の一本化・共通化
- ・区間快速を減らして、快速を増やすように交渉して欲しい
- ・「人の駅」のエスカレーターを、休みの日でも使わせて欲しい
- ・「人の駅」内に遊べる施設をつくる
- ・企業誘致して欲しい

【3班】

- ・商業施設を建設して、運営する企業を誘致する
- ・企業を誘致するために税制優遇策をやって欲しい
- ・商業施設や住居を利用する人を増やす。そのための個人や法人に対する優遇政策を策定して町外から転入する人を増やしてほしい
- ・町の発案による土地を集約して出展者を募る
- ・町債を使って建物をつくる、借り人を集める
- ・子どもが楽しみに待つ施設が少ない
- ・町づくりの専門家にアドバイスを貰う
- ・町の補助金をもう少し明確にして、自治会入会を進める
- ・テナント需要を集める
- ・公園キャッチボールは、フェンスの高さを高くすることでOK。（景観の問題あり）

【4班】

- ・ファミマと話し合っやっぱ一の野菜を置いてほしい
- ・駐車場について建てられるのか、建築費？
- ・若者の意見を
- ・駅周辺への飲食店の誘致については町内に分散している店を海老津駅周辺に集約できるように声掛けをする
- ・駅に向けての人の流れを考えに宅地造成を考える、高陽団地から駅に行く通勤者は減った、交通体

制を考える

- ・ 駅南、戸切の人々の意見を聞いては

【5班】

- ・ 昼でも夜でも明るい光があるようにするため、予算獲得に向けて県の補助金や国庫補助金などを検討する
- ・ 旧寿屋のような人が集まる楽しい場所
- ・ マルシェの誘致
- ・ スケボーパークなどの若者の遊べる場所
- ・ 子どもも大切だが、大人も楽しめる場所
- ・ 昼間はキッチンカー、夜は屋台など
- ・ マルシェ用のテントを用意してほしい
- ・ 平地のままで人の集まれる場所にする
- ・ 岡垣町にお金が落ちる工夫
- ・ 回遊性のある通り
- ・ 駐車場の活用（平日は駐車場、休日はマルシェなど）
- ・ 自由度のある平地がいい

アンケート結果

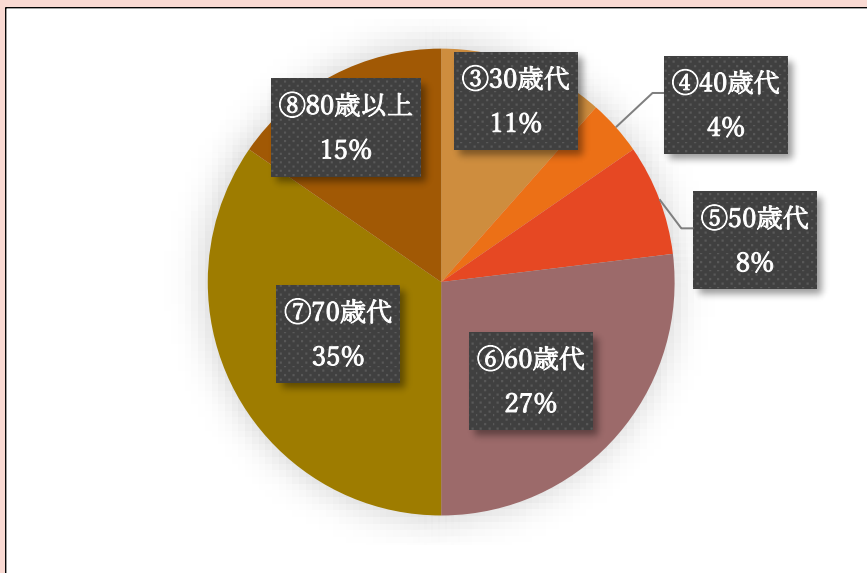
ご参加いただいた皆さんにアンケートを実施しました。その結果は、次の通りでした。
(26人から回答をいただきました。)

質問1 あなたの住まいは？

お住まい	人数	お住まい	人数
吉木	2	東高陽	1
東山田	1	東海老津	3
東松原	1	海老津	6
高陽	1	東高倉	1
百合ヶ丘	1	松ヶ台西	1
鍋田	2	公園通り東	1
西高陽	3	公園通り中	2

単位：人

質問2 あなたの年齢は？



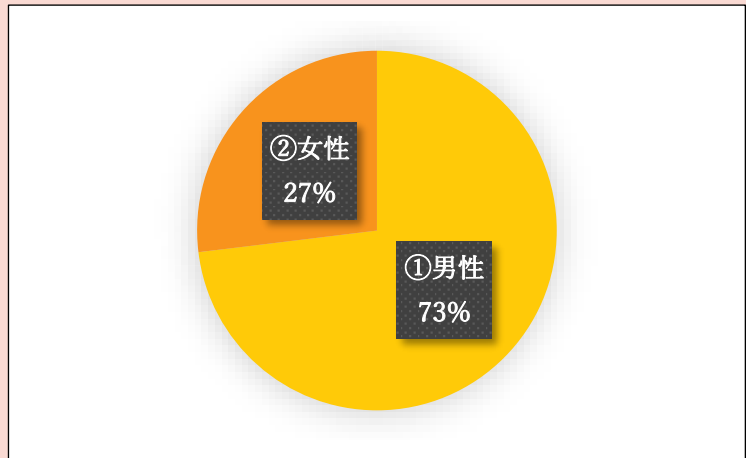
年代	人数
①20歳未満	0
②20歳代	0
③30歳代	3
④40歳代	1
⑤50歳代	2
⑥60歳代	7
⑦70歳代	9
⑧80歳以上	4
⑨無記入	0
合計	26

単位：人

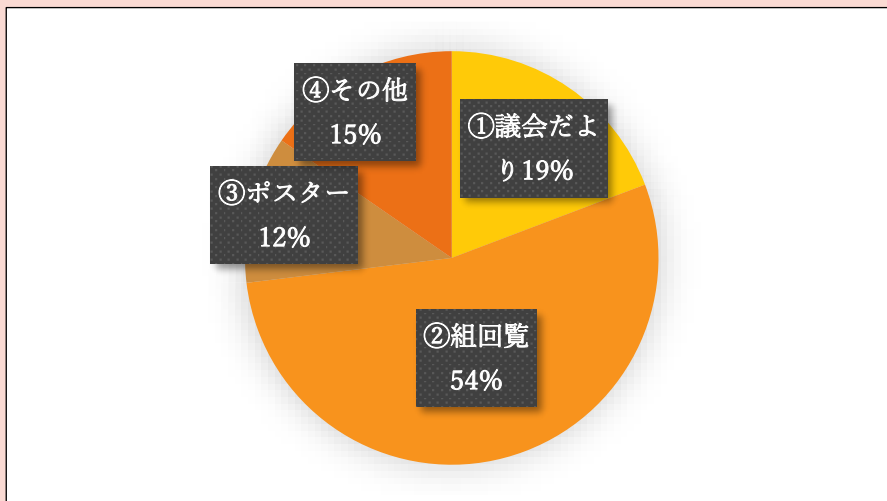
質問3 あなたの性別は？

性別	人数
①男	19
②女	7
③無記入	0
合計	26

単位：人



質問4 何を見て参加されましたか？



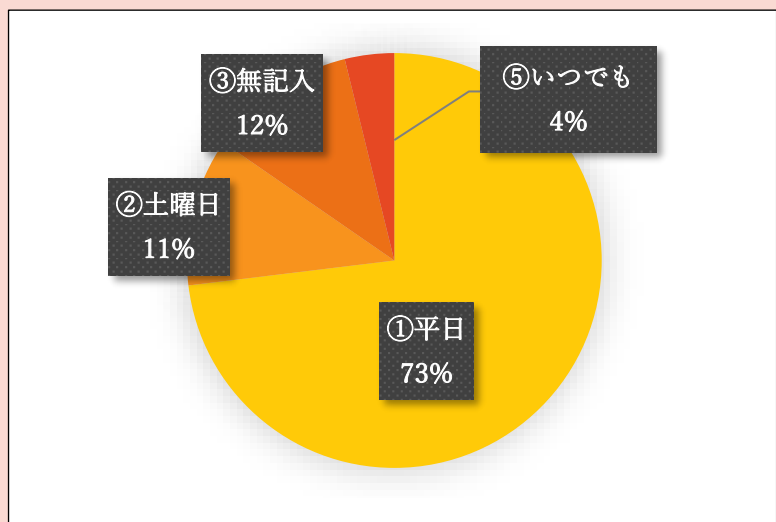
情報媒体	人数
①議会だより	5
②組回覧	14
③ポスター	3
④その他 (区長会 1) (知人 2) (区長便 1)	4
⑤無記入	0
合計	26

単位：人

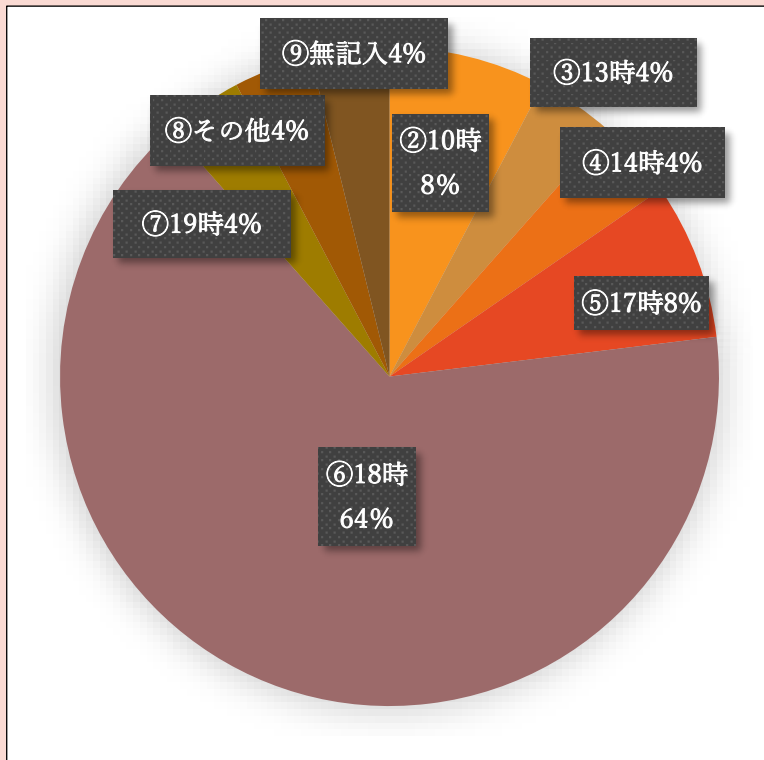
質問5 開催日の希望は？

曜日	人数
①平日 (月～金曜日)	19
②土曜日	3
③日曜日	0
④無記入	3
⑤いつでも	1
合計	26

単位：人



質問 6 開催時間の希望は？



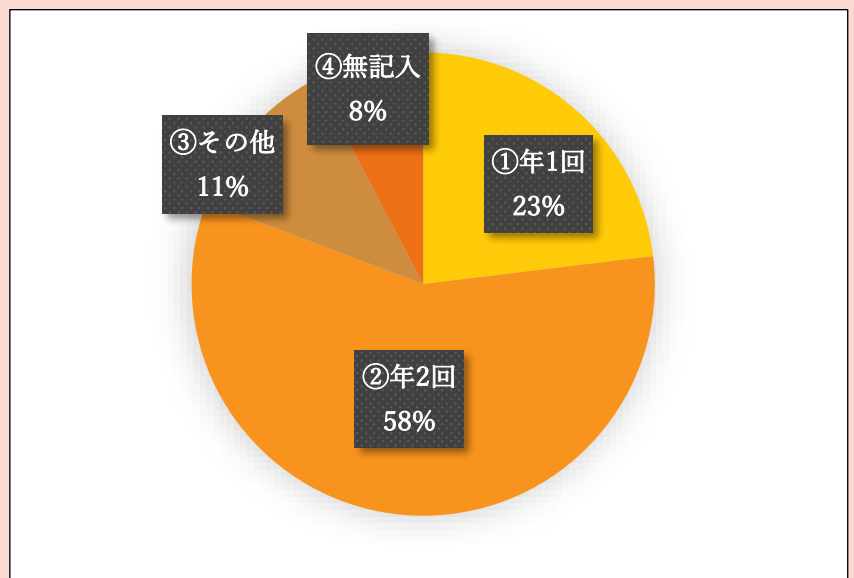
時間	人数
①9時	0
②10時	2
③13時	1
④14時	1
⑤17時	2
⑥18時	17
⑦19時	1
⑧その他 (18時30分)	1
⑨無記入	1
合計	26

単位：人

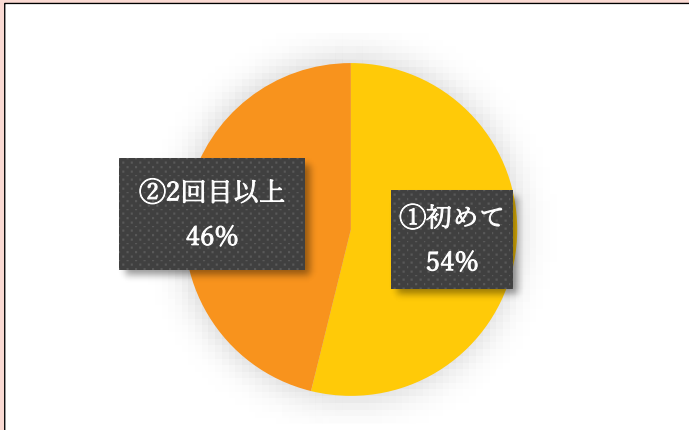
質問 7 開催回数の希望は？

開催回数	人数
①年1回	6
②年2回	15
③その他 (毎月1) (その都度1) (場合により)	3
④無記入	2
合計	26

単位：人



質問8 参加回数は何回目ですか？



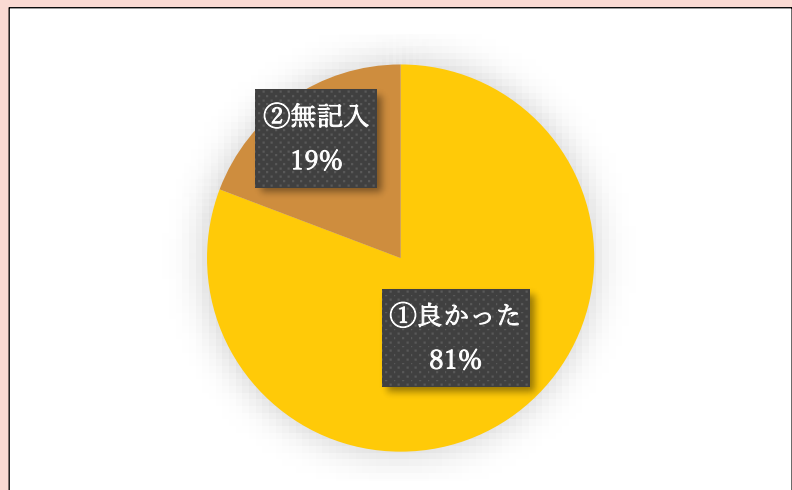
参加回数	人数
①初めて	14
②2回目以上	12
③無記入	0
合計	26

単位：人

質問9 今日の懇談会はどうでしたか？

懇談会は	人数
①良かった	21
②悪かった	0
③無記入	5
合計	26

単位：人



①良かった理由についてご記入ください。

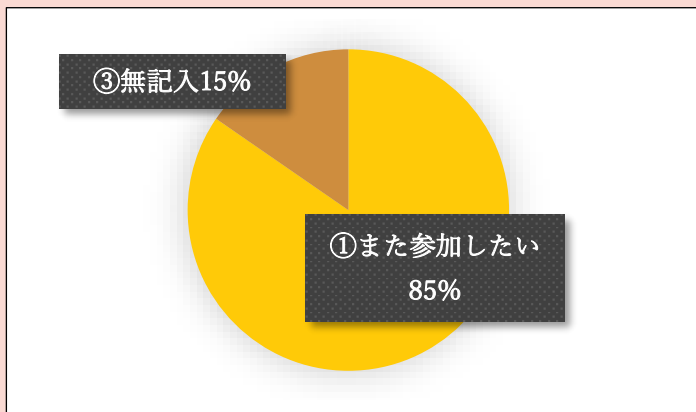
- ・日頃、意見や要望が聞けない人たちの言葉が聞いて良かったのですが、若年層の人たちの意見も聞きたいと思いました。(将来の岡垣町のためにも)
- ・テーマが、私がいつも考えていることと一致し、勉強の方向が見えてきた
- ・難しいテーマでした(住民主体でできることが限られており、立地条件も公共性があまり高くない状態のため)
- ・参加者の異なる意見、考えを知ることができた
- ・現在困っていること、考えていることをフリートークでき、議員さんに聞いてもらえた
- ・色々な人の考えが分かった
- ・グループに分かれての話で参加された方が詳しくていろいろと知ることができた。また、参加された方よりもっと町政に対して意見を持つことを意識させてもらった
- ・普段自分の考えを発言する機会がないので、今日は様々な声を発言できてよかったです
- ・楽しかった

- ・駅周辺の活性化について、多くの意見を知ることができた
- ・活発な意見が出た
- ・思い切り意見が言えた。その場のまとめが良かった
- ・他の方々の考えや意見を聞くことができた
- ・いろんな意見（視点）が出て良かった
- ・町民の生の声を届けられるため
- ・若い方と少しですがお話を聞いた
- ・初めて議員さんと意見交換ができましたので、良い機会でした

②悪かった理由についてご記入ください。

- ・記入なし

質問 10 また参加したいですか？



また参加したい	人数
①参加したい	22
②参加したくない	0
③無記入	4
	26

単位：人

①参加したい理由をご記入ください。

- ・知らないことを皆さんから教えてもらえる
- ・町民の方々の様々な意見が聞けました
- ・いろんな人と交流ができることと町の方策に生かせることができること
- ・町の様々な課題について意見交換する機会はとても重要だと思います
- ・おもしろい、みんな自分一番のことを言うから
- ・町民の考えを伝えることは大切
- ・町の具体的な考えが聞きたい
- ・地域の問題を些細なことでも議員さんに知ってもらい、行政側に反映してもらいたい
- ・町に対して意見を聞き、言える場所をいただいた
- ・都合がつければまたよろしく願いいたします
- ・面白かった
- ・他のテーマについても話し合いたい
- ・言いたい意見を言える

- ・議員さんの向かい方次第
- ・現在の状況が少しわかりました
- ・町の発展と住みやすい町に
- ・議員に広く要望が伝えられる。地元選出の人に限らず。いろいろなテーマで話しあえる機会が得られる
- ・いろいろな方の意見、話を聞くことができたから。もう少し時間があれば
- ・各氏が活動的で意欲に燃えているから

②参加したくない理由をご記入ください。

- ・記入なし

質問 1 1 住民懇談会についてお気づきの点があればご記入ください。

- ・参加者は年配者が多く、もっと若年層の人たちの参加を促進してほしい
- ・議会の動きがなんとなく分かるような点。役場・議会・住民との一体感が持てる
- ・住民が主体的に参画することのできるテーマ決定が議論しやすいかと思えます
- ・住民懇談会の案内を町HPに掲載してほしい。探すことができなかった。もっと若い人の参加があればと思えます
- ・具体的な構想を提示していただき、それを基に懇談したほうが良い。活性化とは何をいみするか具体的に提示してほしい
- ・町政に対して住民の関心をもっと掘り起こしてもらいたい
- ・書記を決めた方がよい
- ・グループワークが良かった
- ・広報が全然されていないのはどうして。SNSでも全く情報がない
- ・行政区ごとの同様の懇談会があっても良いのでは
- ・住民懇談会で出た意見の取り扱いはどうなっているのかよく分からない（議会だよりに出ているが）
- ・若年層が少ない。また主婦層の意見も聞く必要あると思う
- ・若い方が参加できる曜日と時間をお願いします。（年2回のうち1回は日曜日にするとか）もう少し時間があれば。曜日と時間設定の工夫をお願いします。

質問 1 2 住民懇談会で取り上げてほしいテーマがあればご記入ください。

- ・すぐには出ません
- ・今でも住みやすい町ですが、もっと住みやすい町にするにはどうすれば良いかのテーマで開催してほしいです
- ・町民の声をできるだけ吸い上げて、町の発展に貢献してほしい

- ・コミュニティの再生、子育て、教育、支援、高齢者支援
- ・町の予算を計上するにあたって、住民の意見を尋ねる。まあ、もっとも、そのために町議員が存在するのであるが。公園のあり様、整備について
- ・町民施設等の用途変更を行うように、地元民、利用者への十分な説明会をもつこと
- ・防災について、地域別に話し合えるようにしてほしい
- ・駅前木の伐採
- ・防災、防犯に関すること、少子高齢化対策に関すること、高齢者介護に関すること
- ・子供たちが住み続けたいと思うまちづくり、高齢者の移動問題や支援、4町・3町合併の必要性
- ・岡垣町の未来、子どもたちの希望
- ・こまごまとした案件だけでなく、大筋の骨格を立てて徐々に組み立てていってほしいです
- ・子どもに対する取り組みについて（教育、困りごと、支援）
- ・子どもの悩みと親の悩み、区民を増やすために、地震対策について
- ・コミュニティバスの運行を地域住民の利便性を考えて走らせてほしい。時刻表を見やすいものに工夫してほしい

質問 13 今回のテーマに限らず議会に伝えたいことがあればご記入ください。

-
- ・教育について、画一的な教育のように見える。本当に子どもたちのための教育となっているのか。将来どんな社会人になってほしいのか世界にどうアプローチできる人になってほしいのか。根本から考えてほしい
 - ・「おかがき未来会議」にぜひお越しください。毎月第3土曜日 1:30~3:30@いこいの里
 - ・議員の任期中に1年に1回以上、60分を使う質問を行うこと
 - ・歩道の整備（歩きにくい（ななめ、くぼみなど）、草木が茂っている）、城山峠の側道のゴミがひどい
 - ・高齢者の交通手段をもっと使いやすい工夫
 - ・歩道が少ない、学童がかわいそう
 - ・就職氷河期世代の貧困者の町職員採用試験を検討してほしい
 - ・議員も住民の話し合いの場やサロンにどんどん参加すべき、中学生と議員が語ろうのイベントの開催。広域連合での問題（ゴミ）
 - ・老人が住みやすい町に。駅にも買い物にも遠くて、免許返納は考えられない
 - ・ふるさと納税による税込UPに力を入れてほしい
 - ・参加されている方の年齢が高齢者の方が多いように思われます。若い方に参加できる機会をお願いします

「議員と語ろう」を開催してのまとめ・総括

まとめ

今年度は全員協議会の場で、議員全員によって「海老津駅周辺について」というテーマを設定し、第1ラウンドでは「期待すること」、第2ラウンドでは「実現に向けて」というテーマでテーブルを囲んで意見交換を行いました。

テーマを「海老津駅周辺について」と決めたのは、岡垣町が進めている「海老津駅周辺整備事業」について、議会も関心があり、総務産業常任委員会でも閉会中の継続調査が進められており、そして住民の皆さんの関心も高いと思ったからです。

当日の参加者は27人で、昨年より10人増えました。アンケートは26人から回答をいただきました。参加者の内訳は、男性が73%、女性が27%と男性比率は高いものの、女性の比率が昨年よりも上がりました。年齢は、昨年度は参加者がいなかった30歳代が3人参加されました。また、40歳代1人、50歳代2人、60歳代7人、70歳代9人、80歳以上が4人で、60歳代・70歳代が多く参加されました。

初めて参加された方は、14人（54%）、2回目以上の方は12人（46%）と、初めて参加された方が多かったというのが特徴的です。

「議員と語ろう」に参加した感想については、「良かった」が21人（81%）で、「無記入」が5人（19%）で、「悪かった」と回答した方はいませんでした。

参加者の感想では、「テーマが、私がいつも考えていることと一致し、勉強の方向が見えてきた」や「普段自分の考えを発言する機会がないので、今日は様々な声を発言できてよかった」、「他の方々の考えや意見を聞くことができた」など、テーマが良かったことや、ワークショップ方式が良かったと受け取れる意見が多かったように思えます。

自由記述欄では「もっと若年層の人たちの参加を促進してほしい」、「主婦層の意見も聞く必要がある」、「曜日と時間設定の工夫をしてほしい」など要望がありました。また、「行政区ごとの同様の懇談会があっても良いのでは」、「役場・議会・住民との一体感が持てる」など、「議員と語ろう」が全体的に、町民の皆さまから期待されているということが鮮明になりました。

総括

今年度は、初めて議会全体で「海老津駅周辺について」とテーマを設定しました。また、テーマに近い東部公民館で「議員と語ろう」を実施したことが27人の参加者に繋がったのではないかと思います。初めての参加者は半数を超える14人でした。この結果もテーマによるものではないかと考えます。また、参加者のうち、30歳代が3人参加されました。議員による声かけなども大きいようです。

今後は、若い人や女性の参加が増えるよう、曜日や時間設定なども検討したいと思います。また、年2回の開催を希望する方や、中学生との意見交換など要望されている方もいますので、協議してまいります。「議員と語ろう」で取り上げてほしいテーマについては、さまざまな意見が出されています。参考にするとともに、来年度も議員全員で協議したいと考えています。

今回のテーマは、総務産業常任委員会の閉会中の継続調査になっています。そのため、参加者の皆さんから出された意見については、総務産業常任委員会で引き続き調査・研究等を行い、執行部へ政策提言等が行われるかと思えます。

今回の「議員と語ろう」では、アンケートに「議会に伝えたいこと」という欄を設けました。いただいたご意見・ご要望等は、この報告書を通して議会を代表して三角善彦議長から門司晋町長へと報告いたします。町民の生の声が反映されるように期待します。

議会広報常任委員会では、来年度の「議員と語ろう」に向けて反省点を生かせるように協議して、先進地の視察等も踏まえて、委員会の中で調査・研究を行ってまいります。